Creative Enzymes®

ヒト由来ヘパラナーゼ1、組換え

Cat. No. NATE-0843

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ヘパラナーゼはエンドβ-D-グルクロン酸加水分解酵素であり、細胞外マトリックス内のヘパラン硫酸プロテオグリカン（HSPG）のヘパラン硫酸側鎖を分解します。ヘパラナーゼはECMの分解において重要な役割を果たし、腫瘍細胞や炎症性白血球の移動および浸潤を促進します。分解の際、ヘパラナーゼは細胞□殖および走化性を刺激する成長因子やサイトカインを放出します。ヘパラナーゼは、活性部位を持つ50 kDaのサブユニットと8 kDaのサブユニットからなるヘテロ二量体です。これは潜在的な65 kDa前□体として生成され、プロテオリティックに活性型に処理されます。ヘパラナーゼは、血小板内の骨□性白血球（すなわち好中球）やヒト胎盤で高く発現しています。ヒトヘパラナーゼは、さまざまなタイプの原発腫瘍でアップレギュレーションされており、いくつかのケースでは腫瘍の浸潤性や血管新生の□加、予後不良と相関しています。
用途	ウェスタンブロット分析のための陽性□照。
別名	ヘパラナーゼ; Hpa1 ヘパラナーゼ; Hpa1; ヘパラナーゼ 1; ヘパラナーゼ-1; C1A ヘパラナーゼ; HPSE; HPA1

製品情報

種	人間
由来	CHO
濃度	1 μg/ml
緩衝液	LDS-PAGEバッファー [140 mM トリスバッファー pH 8.5、10% グリセロール、2% LDS、0.015% EDTA、1% Serva Blue G250の0.625% (v/v)、および1% フェノールレッドの1.88% (v/v)]

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで保管し、繰り返しの凍結-解凍サイクルを避けてください。